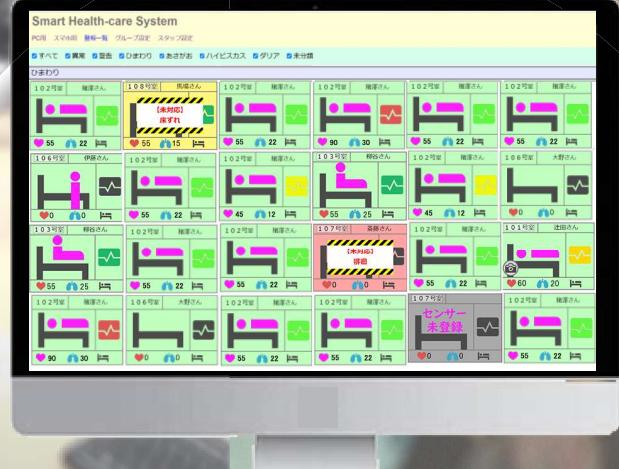


Smart

介護施設向けスマートヘルスケアシステム（SHcS）

Health-care System



施設利用者の健康状態を
ICT&IoTで常に見守り、お知らせする
スタッフのための介護支援サービスです



さらなる安心・安全へ

PetCommunications



従来の見守りシステムでは出来なかった 「スタッフへのサポート機能」をIoT&ICTで実現

見守りシステムは便利ですが介護スタッフには利用者の状況を常時モニタリングする業務がプラスされます

「他の仕事をしていても異常が発生した時
知らせてもらえると助かる」

…という声にお応えしました

起き上がり



ベッド上で起き上がった時にお知らせ
※個別に時間帯設定が可能

離床



ベッドから離れた時にお知らせ
※個別に時間帯と経過時間の設定が可能

徘徊



徘徊対象者でベッドに指定時間以内に戻らなかった時にお知らせ
※個別に時間帯と経過時間の設定が可能

マイクロ波ドップラー方式センサーを2個使用することにより、高速離床検知が可能となっています。離床・起き上がりを検知しリアルタイムで状態の確認。転倒・転落事故率低減に寄与します。

注)検知時間はセンサ部での検知時間でありスタッフPC・スマートフォン・警告灯での表示時間は通信環境に依存します。

注)本製品は体動センサーのため、生命に関わる診断にはご利用できません。

① スタッフルームでは警告・異常を パソコンSHCSモニターでお知らせ！



正常（緑）



警告（黄）



異常（赤）

- ・床ずれ・起き上り・離床・徘徊・巡回

※警告および異常の個別設定が可能

② 警告・異常をスマホにプッシュ通知でお知らせ！ (警告・異常が画面トップに自動表示されます)



プッシュ通知が届きタッチしたら
スマホ用SHCSモニターが表示
※スタッフが所持する全てのスマホで閲覧可能



利用者



介護業務中



スタッフルーム



- 施設利用者に異常が発生したらパソコンから状況を即座に確認
- 訪室前に状態が確認でき夜間介護の負担軽減
- 早朝巡回時に体調が悪いようなので、昨日の就寝時における状態を確認

※施設内にはLANおよびWi-Fi回線が必要です



見える化

SHCS体動センサーとIoT&ICTをコラボさせ

利用者に合わせてきめ細かくモニタリング



SHCSモニターシステム



- ・フロア毎に複数の利用者の現在の状況を同時確認（夜間訪室前の利用者状況把握）
- ・各アイコンをクリックすることで詳細情報をポップアップ表示
- ・利用者の状態は見やすいイラストと色により一目で把握

【ベッドアイコン】



その他: 通信異常 / 登録未設定

- 床ずれ巡回警告: 床ずれ対象者の定期巡回時間がきたら表示
(警告灯点灯「オプション」)
- 徘徊警告: 徘徊指定対象者が指定時間内にベッドに戻らないと表示
(警告灯点灯「オプション」)
- 呼吸数: 現在の呼吸数を表示
- 心拍数: 現在の心拍数を表示
- 状態アイコン: 心拍または呼吸数が個別設定閾値外になると色が変化
(緑:正常 黄:警告 赤:異常 黒:心拍・呼吸ゼロ)
- カメラアイコン: カメラボタンをクリックするとカメラ映像をリアル表示
(オプションの為、別途SHCSスマートカメラが必要です)

※一画面に表示できるベッドアイコン数は調整可能です

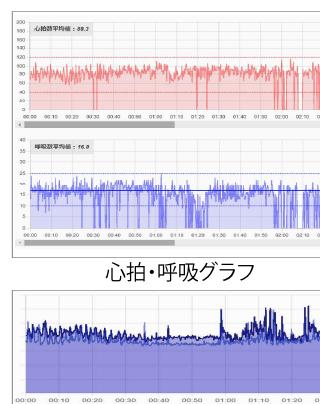
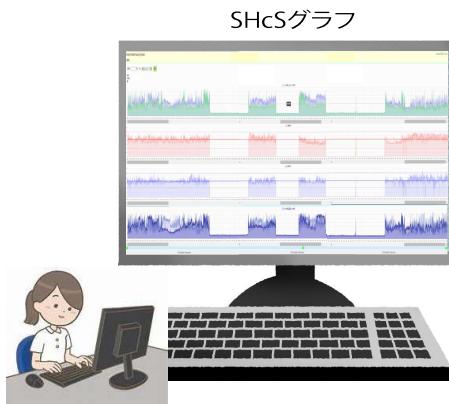
※スマートフォン画面の表示につきましては、パソコンより画面が小さいため表示方法が異なります。

SHCS健康管理システム

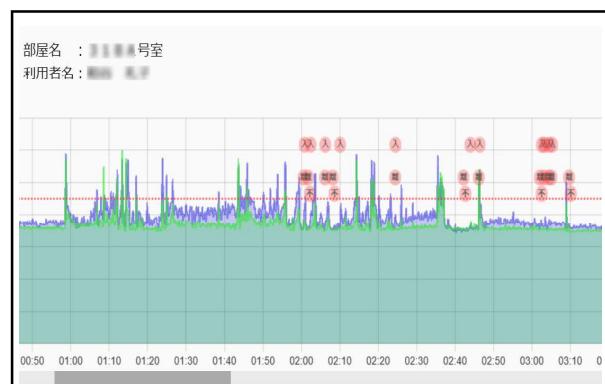


二つのドップラーセンサーを使用することで
精度の高い生体信号をグラフ表示して健康状態を見える化

- ・利用者の体動リズムを把握（心拍数、呼吸数、寝返り、起き上り）
- ・利用者の体動データに基づいた適切なケアプランの作成



縛瘡管理グラフ



熟睡・浅睡・寝返り・生活パターングラフ

スマートカメラシステム



アラート発生前後
録画機能搭載



※SHcSスマートカメラが必要です

スマートコールシステム



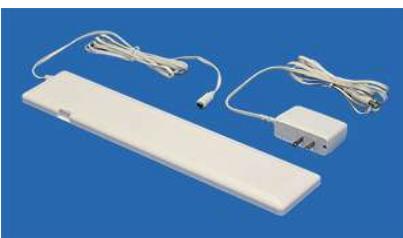
※SHcS呼出握りボタンが必要です

リモートメンテナンス

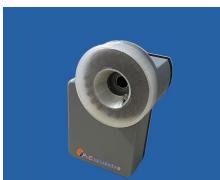


※弊社指定ネットワーク機器が必要です

SHcS体動センサー・カメラ・センサーマット



WiFi機能一体型のスリムデザイン



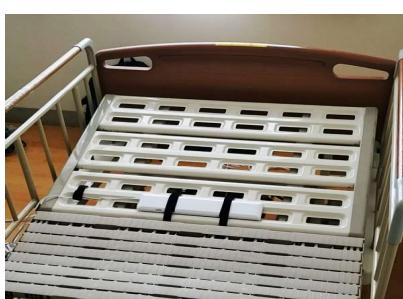
SHcSスマートカメラ



SHcSスマートセンサーマット



SHcS呼出握りボタン (コールボタン)



ベッドマットの下にセンサーを取付けるだけ

※1、※2、※3、はオプションです。
※2と※3両方をSHcSに接続する
ことはできません。
・オプションは全てWiFi通信を使用
しています。
・外観については、改良のため予告
なく変更する場合があります。

項目	仕様
SHcS体動センサー	・脈と呼吸のセンシングおよび有無を判定 ・起き上り、離床、不在、徘徊、寝返り、床ずれ等の検出 ・24GHz帯マイクロ波トップラー方式センサー内蔵(2個使用) ・WiFi機能内蔵
最大検出距離	2.5m
外 形	W=320mm、H=64mm、D=14mm(標準)
重 量	164g
設置場所	ベッドマットおよびマットレスの下 (マットの厚さは10cm以上30cm以下) (みぞらちの下あたりが理想) ポンピング式のエーマットでも誤作動なし ベースメーカーを装着された方も使用可能
電 源	AC100V, 50/60Hz, typ.180 (mA) 付属ACアダプター使用
オプション	SHcSスマートカメラ SHcSスマートセンサーマット SHcS呼出握りボタン 介護記録ソフトとの連動可能(連動についてはお問い合わせください) ナースコールとの連動可能(連動についてはお問い合わせください)
使用可能パソコン および スマホ＆タブレット	P C Windows10(Microsoft Edge、Chrome)以上 スマホ＆タブレット Andriod 12 以上 (iOSは別途ご相談)

※体動センサーのWiFi機能を使用するためには、別途スタッフルームまでの
ネットワーク環境が必要です。(WiFiアクセスポイントの設置)

価 格

¥ 170,000 (税別) × 床数

内訳: SHcSサーバ・SHcS体動センサー一式含む

※オプションサービス(遠隔メンテナンス): ご希望の際、価格はご相談ください



お客様の声「あむらいふ虹ヶ丘フィールド」 旧: 虹ヶ丘介護老人保健施設（愛知県）

介護施設では的確に利用者の状態を把握する必要があります。今まででは、情報を得るために訪室しなければなりませんでした。「SHcS」と「スマートカメラシステム」を導入することで、利用者の状態を映像で即時に確認することができるようになりました。夜間の定期巡回や訪室回数を減らしながらも、利用者様の転倒や予期せぬ行動を迅速に把握し対応することが可能になりました。

また、「バイタルの見える化」を実現したことでデータに基づいた適切なケアプランの作成につなげができるようになりました。

介護・生活支援ロボット認証付与機器



お客様の声 住宅型有料老人ホーム「友禅 万場の家」（愛知県）

高品質なケアサービスを提供するにあたりICTの導入は必須であると考えており、居室内ナースコールシステムと入所者様の状態をリアルタイムに把握できる見守りシステム機能が一体となった製品を探していました。

「SHcS」と「SnCS」の組み合わせは、この両方を兼ね備えており導入においてはナースコールの大規模な配線・設置工事が不要で、設備導入コストが低減できました。

「離床・起き上り」等の異常アラートが介護スタッフのスマートフォンに通知され、入所者様の予期せぬ行動やバイタル異常を迅速に把握できることで、夜間の定期巡回や訪室回数を減らしつつ入所者様に関わる機会が増えることにより、介護スタッフの精神的な余裕もできケアの質が向上していると実感しています。

ペットコミュニケーションズ株式会社
PetCommunications
<https://www.ahmics.com>

■本社

〒541-0048 大阪市中央区瓦町1丁目6-10 JPビル3F
電話: 06-6228-0873

■名古屋サテライトオフィス

〒456-0002 名古屋市熱田区金山町一丁目5番2号 クマダ77ビル4F



- このカタログに記載された内容は、2025年6月2日現在のものです。
- 記載商品の外観ならびに色等は印刷により多少異なる場合がありますので了承ください。
- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。
- 本製品には、技術基準適合証明を受けた特定無線設備が収納されています。
- 本製品は施設・高齢者住宅等での事故を未然に防止する機器ではありません。万一、被害等が発生しました、当社は一切の責任を負いません。
- 価格につきましては、お取扱店様にご確認ください。